

# 梶浦逸外老師揮毫の額『妙技入神』修復事業

## 募 金 趣 意 書

平素は伊深町まちづくり協議会の活動ならびに伊深小学校の教育活動に対し、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、伊深小学校の体育館上手側壁面に掲げてある、地域に愛されてきた梶浦逸外老師揮毫の額『妙技入神』が、経年劣化に伴い、破れ等があり、修復が必要となっています。

この書（額）は、価値ある貴重なもので、学校のみならず、地域の財産として、修復を施したいと考えます。

修復費用の見積もりをしたところ、この事業の推進には相当額の資金が必要です。しかし、教育委員会・学校・PTAには予算が無く、各位の大きなご理解とご支援を賜らなければ成し得るものではありません。

つきましては、広く地域の皆様方に趣旨をご理解いただきまして、ご支援・ご協力をいただきたくお願い申し上げます。出費多端の折から誠に恐縮ではございますが、是非この趣旨にご賛同頂き、格別のご協力を賜りますよう懇願申し上げます。

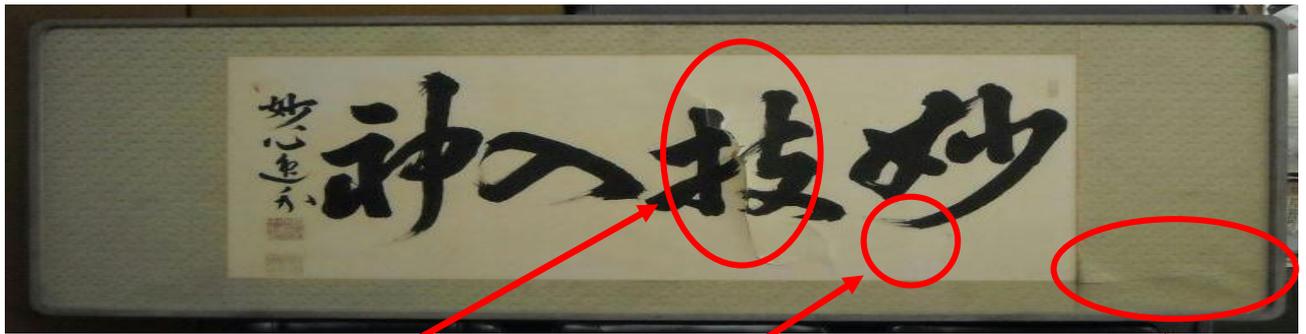
敬 具

平成25年 1月吉日

伊深町まちづくり協議会  
会 長 大矢 伸司  
伊深小学校  
校 長 石田 靖彦  
PTA会長 堀田 泰史

### 記

1. 募金目的 梶浦逸外老師揮毫の書「妙技入神」の額の修復
2. 募金目標額 8万8千円（修復費相当額）
3. 募金対象者 趣旨に賛同の個人および法人
4. 募金（寄付金）額 10300円
5. 募金期間 平成25年2月 8日（金）から  
平成25年2月22日（金）まで
6. 募金方法
  - ・ 2月初旬 募金趣意書を自治会を通じて伊深町全戸に配布する。
  - ・ 伊深小学校および伊深連絡所に募金箱を設置する。
  - ・ 伊深小学校PTA役員等が各戸を訪問して集める。



かじうらいつがい ろうし  
【梶浦逸外 老師】（1896-1981）

昭和時代の僧。明治29年7月10日生まれ。臨済学院専門学校(現花園大)校長をへて、昭和19年岐阜県正眼寺(しょうげんじ)住職,44年妙心寺派管長となる。正眼短期大学を創立、初代学長。禅の海外普及につとめた。昭和56年2月10日死去。84歳。

みょうぎ にゆうしん  
【妙技入神】

『妙技』とは、すばらしいわざ。非常にみごとな技術。

『入神』とは、技術が非常に熟達し、人間わざとは思われない域に達すること。

したがって。『妙技入神』とは、意識の壁を越えるとき、それが「入神」となる。

自分が無くなったと感じるとき 思いがけない妙技が現出する。ということ。

言い換えれば、邪念を捨て、無心に打ち込み、無我の境地に達すると、そこに神業と思えるようなすばらしい技が生まれる、ということ。

ある方からお聞きした話では、伊深小学校体育館で、社会体育関係の試合で窮地に立たされたとき、この額を見て自己を奮い立たせたそうです。